

2011年12月6日
日本板硝子株式会社

ロシアでのガラス事業拡大について

本日、当社グループは、ロシアでのフロートガラス事業拡大に関し、以下の点を含めた合意に至りましたので、お知らせいたします。

第一点は、ロシアにおける持分法適用会社Pilkington Glass LLCが、STISグループと合併をいたします。Pilkington Glass LLCはラメンスコエ（首都モスクワ南西約50km）でフロートライン1基を操業しています。STISグループは、ロシア全土で展開している複層ガラス加工のトップメーカーであり、合併によって、当該会社は、ロシアでフロートガラスから川下加工事業までを手がける唯一の総合メーカーになります。

第二点として、ロシア・ナノテクノロジー公社(RUSNANO)及び欧州復興開発銀行（EBRD）が、合併新会社に対し投資を実施します。この投資により、フロートラインの1基増設（既存ラインのあるラメンスコエに建設予定）、および、拡大するロシアでの省エネガラス需要に対応するための、Low-Eガラスコーティング装置の新設が可能となります。

以上